

鳴神山



柳津小学校
学校だより

2017. 1. 20

No. 24

文責 川井 孝寿

スキーの練習 真っ盛り！

先週の『最強寒波』と『豪雪』には驚きましたが、スキー教室を控えている本校にとりましては、待望の雪が降り、校庭は50～60cmの積雪となり、いよいよ低学年のスキーの練習が本格化してきました。

スキーの運び方から始まり、靴や板の脱ぎ履き、歩き方に至るまで、先生方の教えの元、一生懸命学んでいます。「先生、待って！」「前に進めない！」など、



元気な声が校庭にこだまし、色とりどりのスキーウェアが元気に動き回る様子は、真っ白の校庭にまるで花が咲いたようで、とてもにぎやかです。27日（金）のスキー教室が楽しみです。

始業式の頃は、雪不足が心配された金山スキー場も、今回の降雪で全面滑走が可能になったとのこと。スキー教室では何かとお世話になりますが、よろしくお願いいたします。

校庭にゲレンデ出現！！

18日（水）、なんと本校の校庭に突然、スキー練習用のゲレンデが出現しました。と、申しますのも、低学年が簡単な曲がり方や止まり方を練習するために、緩斜面の雪山が必要ということで、教育委員会を通して町に相談したところ、すぐに対応してくださったのです。

大きなブルドーザーで、勢いよく次から次へと校庭の雪を積み上げる様子は圧巻でした。しかも、単なる雪山ではなく、角度を考えながら斜面や登り口を整えたり、安全面に配慮して転落防止用の雪の壁を残していただいたりと、大きなブルドーザーを手足のごとく操る姿は、正に『匠の技』でした。

子ども達は大喜びで、早速、斜面での練習を開始しました。

お忙しい中、急なお願いに快く対応してくださいました町当局の皆様にご心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



絶対しません！薬物乱用 ～薬物乱用防止教室～

6学年では、18日（水）に会津保健所より薬剤師さんをお招きし、『薬物乱用防止教室』を行いました。

覚醒剤の密輸事件や薬物を使用した有名人の逮捕など、テレビのニュースや新聞などを通して『薬物乱用』に関する事件を目にする機会が多い昨今、『薬物』は、これからの社会を生きる子ども達にも、決して無関係なものとは言えません。今のうちからその危険性についてしっかりと学び、正しい知識をもつ必要があります。

薬剤師さんからは、『薬物の危険について覚えておくべきこと』として、

- ① 自分の意志でやめられなくなる
- ② 脳がこわれてしまう
- ③ 一度こわれた脳は、二度と元に戻らない
- ④ 人生がボロボロになってしまう

の4つのポイントを教えていただきました。

専門家による、事例を挙げながらの具体的な話はとても分かりやすく、子ども達は真剣に耳を傾けていました。正しい知識を持ち、自分の健康を自分でしっかり守ることができる人になってほしいと思います。



お気軽にご相談ください！



保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に対しましてご理解とご協力をいただいておりますこと、心より感謝いたしております。私たち教職員といたしましても、子ども達のために精一杯努力しているところではございますが、何かとお子さんの学校生活に関するお悩み、教育活動についての疑問などもあるかと存じます。

本校では、そのようなお悩みや疑問につきまして、いつでもご相談に応じるとともに、ご説明申し上げる体制が整っております。そ

こで、もし、お悩みや疑問をお持ちの場合には、ご遠慮なさらずに学校へご連絡、またはご来校いただきたいと存じます。また、緊急連絡網に掲載してある校長の携帯電話番号にご連絡いただいても結構です。

なお、別紙のとおり、福島県教育委員会の『相談窓口』につきましてご案内いたしますので、状況に応じてご利用ください。

